

I W A D 新聞

発行
I W A D環境福祉専門学校
〒732-0816
広島市南区比治山本町14-22
TEL 082-254-9000
FAX 082-254-9500
URL <http://www.iwad.ac.jp>
E-mail main@iwad.ac.jp

編集人 富田 敏夫



一人ひとりが考え、行動を

学校長挨拶

地球温暖化



今年の夏は、異常気象により災害が多発し、地球温暖化の影響が原因ではないか、と言われています。当校は、特に環境問題に取り組み、「環境学」の授業、ゴミの分別の徹底、掃除、冷房温度28度、再利用、緑化促進、普及等、一人ひとりが行動に移しています。環境破壊をすることによって、限りある資源はますます減少してきます。今暮らしている人たちは豊かで便利に生活しているかも知れませんが、これから先続くのかどうか？ これからの時代、地球環境をほっておくのではなく、限りある資源を守り、自然と調和していきっていく環境づくりを提唱していきましょう。

一人ひとりが出来る対策を考え協力し合い、限りある資源を大切にしていきたいでしょう。

理事長・学校長 平田 富美子

テレビで放映されました

9月2日地元のBSテレビの取材を受け、夕方のローカル番組の中でミッドが紹介されました。学校内で授業風景の撮影と校長先生と学生へのインタビュー、伴の農場に移って、造園作業の実体験の撮影と続きました。

紹介されたコーナーは、田中アナウンサーが、団塊世代代表として、色々な職業に挑戦し、第2の人生を模索するよう目的で続けられているよつでした。造園実技の上利先生の指導も体験した田中アナは、満足されていたようです(お疲れ様でした)。

撮影前からも含め、学生の皆さんの協力で、学校の様子が上手に紹介された番組になりました。

TV放映直後には夕方の放映にも拘わらず、さっそく問合せも多数あり、改めてテレビの力を実感しました。より多くの人に「魅力のある学校」と感じて戴けたのではないのでしょうか。



介護実習報告

夏休み直前の7月28日に介護福祉学科2年生は3回目の実習を終え実習報告会を行いました。これまでの報告会でも自分の実習を振り返り、沢山の気づきを得てきた学生ですが、今回は個別援助計画の立案という課題もあり、より利用者の個性を知るに力が入ったようです。

そうした関わりを通して、現場の矛盾にも気づき、生も出てきました。

実習報告会を通して、成長したよつです。今、介護福祉の果たす役割や、振り返り自己の介護観を、ことを期待しています。



介護福祉学科長 乗末 郁恵

講師紹介

国野 友子先生

担当科目 園芸療法・植物概論・環境学
プロフィール 静岡市出身、千葉大学園芸学部(土壌・肥料)卒、IWAD女子技術学校(園芸療法コース)卒

一言

子供の頃から生物の観察が大好きでした。大学を卒業してから、しばらくは水質検査技師をしていましたが、ふとしたことから「園芸療法」を目指して、IWADに入学しました。もう一度「学び直す」チャンスを受け、とても楽しい時間を過ごさせて貰いました。昨年は「職業訓練指導員」、今年には「登録園芸療法士」に合格しました。学び続ける幸せと楽しさを味わっています。今年もこれから展示会などのイベント参加が続きます。今はその打合せ会議の数々で、忙しい毎日です。イベント参加は、一緒に頑張りましょう。

緑の環境学科長



花の塔制作

今年2年生である自分達が花の塔に登り作業を行った。塔の頂上から花を設置するので最初は慣れないので怖かったが、次第に慣れてスムーズに行えるようになった。皆で力を合わせ協力して出来た花の塔。デザイナーの背景にある想いに応えられ、花の塔が出来たと思う。

造園ランドスケープ
コース二年
白石 修



山口フラワーランド研修

5月23日(金) 校外学習で、山口にある「やまぐちフラワーランド」に行ってきました。そこには、入ったすぐに花の観覧車花ぐるりんがあり、花を観覧車に乗せて、回っているのは初めて観ました。開園する前は田んぼで、形も土もほとんど変えずに花を植えているので、驚きました。判らない花とか調べたりして大変勉強になりました。

造園ランドスケープコース一年
花岡 史宗



夏の懇親会 ! パワー爆発!

7月15日(火) 平和大通電気ビルにて恒例の夏の懇親会を開催しました。フラワーデザインコースの1・2年生がアレンジメントで会場を飾り付け、園芸療法2年生が受付を担当しました。

二十階からの夜景も堪能し、各コースのパフォーマンスやビンゴゲームで親交を深めました。

教務・講師 中本 恵美子



体験入学実施中

10月/ 11、25日
11月/ 8、22日
12月/ 6、13、20日
1月/ 17、31日
2月/ 14、28日
3月/ 7、14、28日

上記土曜日以外も随時

新コース紹介

世界的に食料問題が深刻化している現状を「地域農業の転換期」と捉え、将来的に高まる担い手育成のニーズに対応して、中四国の専門学校では初めて、来春より、農業(アグリライフ)コース2年課程をスタートします。農業に多様な可能性にチャレンジする技術とビジネス能力を備えた野菜・果樹・花卉3部門のスペシャリスト養成を目指します。



学校玄関

平成21年度 募集学科

緑の環境学科 昼間課程1年制2年制
造園ランドスケープコース
グリーン&フラワーコース
農業(アグリライフ)コース
福祉療法学科 昼間課程1年制2年制
園芸療法コース
介護福祉学科 昼間課程 2年制
精神保健福祉学科 夜間1年
願書受付中!

編集後記

「困難な事に挑戦すれば魂は生長する」と教えられていましたが、苦勞しつつ、ようやく発行にたどり着いた学校新聞第3号は従来と違い、比較的シンプルになりました。果たして生長出来たのか? それ以上に、学校の雰囲気がいかに少しくも皆様に伝えられたかが、気がかりです。

富田 敏夫